

2023年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 旭商工会

事業名	事業概要(背景・目的)	事業実績	主たる対象者	事業評価										今後の展開・改善点等	備考		
				目標①		目標②		得られた効果		ABCD評価							
				指標	達成度	指標	達成度	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②				
巡回・窓口相談指導事業	地区内の小規模事業者に対して、経営、労務、金融、税務等の課題解決のために個別に相談指導を行う。また、より高度な課題解決や経営力向上のための提案などを進めるため、国、県の小規模事業者施策の利用を積極的に進め、特に専門家派遣などの支援制度を活用し、事業者の経営発展に寄与する。	・巡回窓口指導実企業数107社 ・巡回窓口指導延件数 323件 ・課題解決提案件数 12件 ・経営革新承認件数 1件	小規模事業者	指標	巡回窓口指導延件数 (達成度 129.2 %)	指標	課題解決提案件数 (達成度 120.0 %)	新型コロナウイルスの各種施策対応で商工会への相談が増えたため窓口に来られる方が大幅に増えた。次々と打ち出される施策に対応し、特にコロナ経済など資金繰り支援を多く実施でき、地区に必要な経済団体として認知されつつある。	総合評価	A	事業実施評価側	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	巡回窓口指導を積極的に実施することにより課題の掘り起しを行う。次年度も巡回指導に力を入れるため現行どおりの目標とする。
				目標達成度	A	必要性	実施方法①					実施方法②					
				目標数値	250	実績数値	323					目標数値	10	実績数値	12	目標達成度	
記帳継続指導事業	個人事業主等を対象に正しい記帳方法を指導するとともに年末調整や決算確定申告の指導を通して適正な税務申告を支援する。	・指導対象者数 30人 ・指導延日数 197日 ・指導延回数 427回	小規模事業者	指標	記帳継続指導対象者数 (達成度 93.8 %)	指標	(達成度 %)	個人事業主の正しい記帳による決算書を作成し、適正な税務申告ができた。また、インボイス制度について対応できた。	総合評価	A	事業実施評価側	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	事業主の高齢化に伴い更に持続可能な経営を目指し維持する。
				目標達成度	A	必要性	実施方法①					実施方法②					
				目標数値	32	実績数値	30					目標数値		実績数値		目標達成度	
講習会等	小規模事業者が抱える経営上の問題点に対応する実務的な研修会及び個別の指導会等を開催する。	講習会開催回数及び受講者数 集団 2回 17人 (内、経営革新 1回 0人) 個別 3回 29人 計 5回 46人	小規模事業者	指標	講習会開催回数 (達成度 83.3 %)	指標	(達成度 %)	インボイス制度など多岐にわたる講習会を実施することができた。	総合評価	A	事業実施評価側	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	集合型講習会の実施方法を引き続き、オンライン配信併用型で開催する。
				目標達成度	A	必要性	実施方法①					実施方法②					
				目標数値	6	実績数値	5					目標数値		実績数値		目標達成度	
若手後継者等育成事業	若手後継者等の積極的な経営展開を支援するために、実践型セミナーを開催する。青年部、女性部が資質向上のために全国大会に参加する。また、青年部女性部の認知度を上げるためにPR動画制作事業を実施する。	PR動画のYoutube再生回数 218回 セミナーの開催 開催回数 1回 15人 全国大会参加 青年部 3人 女性部 3人	小規模事業者等	指標	Youtube再生回数 (達成度 218.0 %)	指標	セミナー延出席者数 (達成度 175.0 %)	PR動画をスケジュール通りアップロードでき、再生回数も目標数を上まっためた。インボイス制度について対応できた。	総合評価	A	事業実施評価側	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	セミナー事業を中心にを行うため、以前実施したセミナー参加者数と満足度調査に変更する。
				目標達成度	A	必要性	実施方法①					実施方法②					
				目標数値	100	実績数値	218					目標数値	12	実績数値	21	目標達成度	
とよたの特産品販路拡大事業	地域の特産品の販路拡大を推進するために「とよたの特産品展」を開催する。	とよたの特産品展の開催 出店者数 3事業所 開催場所 金山総合駅	小規模事業者	指標	出店者数 (達成度 100.0 %)	指標	(達成度 %)	催事の売上金額は昨年度より上がり、自社商品のPRを実施できた。	総合評価	A	事業実施評価側	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	好評だったため、来年度も現行通りの目標数とする。
				目標達成度	A	必要性	実施方法①					実施方法②					
				目標数値	3	実績数値	3					目標数値		実績数値		目標達成度	
祭典	地域独自の各種祭典事業を開催し、地域の良さをPRし、地域の人々との交流を促進することにより地域の活性化を促進する。	マイタウンおいでん旭 約300人、商工祭 約270人、その他の祭典 257人 総来場者数827人	小規模事業者等	指標	総来場者数 (達成度 48.6 %)	指標	(達成度 %)	新型コロナウイルスの影響でまだ客足は遠のいているが、各種祭典事業を通して地域の知名度向上による地域活性化の一助となった。	総合評価	B	事業実施評価側	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	以前の客数に戻せるよう、来年度も現行通りの目標数とする。
				目標達成度	B	必要性	実施方法①					実施方法②					
				目標数値	1700	実績数値	827					目標数値		実績数値		目標達成度	
商店街振興事業	商店街活性化を目的とした、小渡商店街活性化委員会、その他商業振興に係る商業関係団体の支援を推進する。	商業関係団体指導回数 8回 街路灯の維持管理 84基 (内LED化 71基)	小規模事業者等	指標	商業関係団体指導回数 (達成度 114.3 %)	指標	(達成度 %)	商店街関係団体を支援し、その振興に向けて指導を行い、商店街事業の円滑な推進を図った。	総合評価	A	事業実施評価側	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	地域活性化のため空き店舗対策を中心に引き続き地元商業団体を支援する。
				目標達成度	A	必要性	実施方法①					実施方法②					
				目標数値	7	実績数値	8					目標数値		実績数値		目標達成度	
観光振興事業	観光関連事業による地域の活性化は不可欠であるため、観光協会や観光関係団体との連携による事業を積極的に推進し、交流人口の拡充による地域活性化を促進する。また、旭地区の特産品ブランド商品を目指し開発のため調査研究を実施する。	観光協会等との連携を含む各種観光事業の実施 各種観光振興事業の開催数 5回 (しだれも、笹子ねじりもみじまつり、風鈴まつり、つば梅まつり、敷島盆おどり) あさひ特産品ブランド化推進事業会議の開催数 3回	小規模事業者等	指標	商店街振興事業 (達成度 71.4 %)	指標	特産品会議開催数 (達成度 50.0 %)	あさひ特産品ブランド認定基準の提案をすることができ、次年度に繋げることができた。	総合評価	A	事業実施評価側	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	客足が戻ってきたため、来年度も現行通りの目標数とする。
				目標達成度	A	必要性	実施方法①					実施方法②					
				目標数値	7	実績数値	5					目標数値	6	実績数値	3	目標達成度	
調査・広報事業 ※ 経営発達支援	「商工会だより」を発行し小規模事業者等へ各種情報を提供する。その他、国、県の支援施策や中小企業のための各種共済の普及を図る。また、旭地区の観光振興を支援する。	商工会だより発行 200部 各種施策や共済等のパンフ等の配布 120部 計 320部	小規模事業者	指標	施策パンフ等発行部数 (達成度 61.5 %)	指標	経済動向調査事業所数 (達成度 12.5 %)	商工会だより等の配布により施策情報を提供することができ、新規会員加入に繋がった。	総合評価	B	事業実施評価側	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	経営発達評価委員会等で指摘のあった旭地区内の景気のD調査を行う。
				目標達成度	B	必要性	実施方法①					実施方法②					
				目標数値	520	実績数値	320					目標数値	32	実績数値	4	目標達成度	

2023年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 旭商工会

事業名	事業概要(背景・目的)	事業実績	主たる対象者	事業評価										今後の展開・改善点等	備考						
				目標①		目標②		得られた効果	総合評価	A	事業実施評価	ABCD評価				目標					
				指標	実績数値	指標	実績数値					自己評価	調査結果			満足度	補足	目標①	目標②		
青年部・女性部事業	若手後継者や商工業に携わる女性の育成は、地域商工業振興につながる重要な事業であることから、積極的な育成事業、地域振興事業を推進する。	青年部、女性部の部員増強による事業活性化を図る。 両部における部員数確保計43名 青年部(風鈴まつり他) 5回 女性部(視察研修事業他) 9回	小規模事業者	指標	部員数 (達成度 97.7%)		指標	(達成度 %)		青年部、女性部の部員の地域貢献の拡充を図った。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	組織を維持するため現状の部員数を目標に実施する。
				目標数値	44	実績数値	43	目標数値	実績数値					A					必要性	実施方法①	
福利厚生事業	事業所の福利厚生の拡充を促進するため、中小企業共済を推進する。中小企業共済 年度末加入保有件数 233件	巡回・窓口相談指導と同時に共済の加入推進を行う。 中小企業共済 年度末加入保有件数 233件	小規模事業者等	指標	年度末加入保有件数 (達成度 101.3%)		指標	(達成度 %)		小規模事業者等に積極的に中小企業共済の加入勧奨を実施し、加入者が増え、事業所としての福利厚生事業の強化につながった。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	現状維持に引き続き努める。
				目標数値	230	実績数値	233	目標数値	実績数値					A					必要性	実施方法①	
健康普及事業	健康診断の受診者が比較的小規模事業者の診断受診を促進するため、集団健康診断を開催することにより、小規模事業者の健康増進に寄与する。	検診車を手配し、旭保健センターにて集団健康診断を実施する。 健康診断受診者数 61名	小規模事業者	指標	健康診断受診者数 (達成度 101.7%)		指標	(達成度 %)		小規模事業者の健康の増進、健康意識の向上を図ることができた。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	積極的に受診募集を行う。現状維持に努める。
				目標数値	60	実績数値	61	目標数値	実績数値					A					必要性	実施方法①	
労働保険事業	事業主の委託を受けて、事業主に代わって労働保険料の申告納付、その他労働保険に関する各種の届出等の事務手続きを行うことにより、中小事業主の事務処理負担を軽減し、労働保険の適用促進及び労働保険料の適正な納付を図ることを目的とする。	労働保険指導事業所数22社	小規模事業者	指標	労働保険指導事業所数 (達成度 104.8%)		指標	(達成度 %)		事業主の保険給付等の事務処理負担の軽減、労働保険の普及及び適正な保険料の納付ができた。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	現状維持に努める。
				目標数値	21	実績数値	22	目標数値	実績数値					A					必要性	実施方法①	
税務関係団体指導事業	青色申告会の支部運営事務等をはじめ、納税貯蓄組合、間税会の事業への協力を行うとともに、税務指導や税制改正等の情報提供を行う。 申告書提出の利便性確保のため、商工会受付の促進を図る。	税務指導の拡充による確定申告の受付等、小規模事業者の利便に供する。 確定申告受付件数 74件	小規模事業者	指標	確定申告受付件数 (達成度 92.5%)		指標	(達成度 %)		小規模事業者からの消費税申告などの新規依頼で確定申告受付件数が増え、当地区唯一の税務指導団体として存在感を示すことができた。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	積極的な税務指導に努める。
				目標数値	80	実績数値	74	目標数値	実績数値					A					必要性	実施方法①	
雇用情報提供事業	地区内の求人情報等を集積し、求職者に提供することにより、地域の雇用と定住の促進を図る。より効果的に周知を行うためポスター・パンフレットなどを作成する。	求人情報の提供件数 15件 閲覧ファイルの設置 3ヶ所	小規模事業者等	指標	求人情報提供件数 (達成度 107.1%)		指標	(達成度 %)		当事業サービスが認知されつつあるおかげで、地区内の求人等の情報の件数を増やすことができた。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	地区内の他団体の求人情報サービスと連携し、効果的な情報提供を行う。
				目標数値	14	実績数値	15	目標数値	実績数値					A					必要性	実施方法①	
伴走型小規模事業者支援事業	小規模事業者の経営に対する意識、意欲を高めるための意識改革を促し、希望を持って積極的に事業活動を行うことにより地域経済が活性化する方向性を導くために小規模事業者の事業計画策定、実施を促進する。	事業計画策定セミナー1回17名 DX推進セミナー 1回11名 事業計画策定支援 4事業所	小規模事業者	指標	セミナー開催回数 (達成度 100.0%)		指標	事業計画書策定数 (達成度 50.0%)		BIZミルを活用した事業計画書策定支援を通して小規模事業者持続化補助金に採択された事業所に対して効果的にフォローアップができた。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	経営発達支援計画の目標数に則り、事業計画書策定の重要さに加えDX推進を周知し実施する。
				目標数値	2	実績数値	2	目標数値	8					実績数値					4	B	

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付すこと。